

10. 国学・神道

○国学…江戸中期に形成。神道の流れを受けつつ、万葉集・記紀神話などの原典を文献学的・実証的に研究し、古代日本における為政の理想(古道(⇔漢心:儒仏の考え))を明らかにする考え

□契沖[1640-1701]国学の祖。真言宗の僧であったが、日本の古典についての造詣が深く、儒仏の解釈を退け、文献学的・実証的に古代の精神に触れるべきだと説いた

[著書]『万葉代匠記』国学の精神に則り、本文を逐一検討した『万葉集』の注釈書

□荷田春満[1669-1736]契沖・伊藤仁斎の弟子。京都伏見稲荷の神官で、契沖の万葉学に傾倒。『万葉集』・『日本書紀』や有職故実の研究の基礎を築き、神道と和歌に新たな境地をひらこうとする

□賀茂真淵[1697-1769]荷田春満の弟子。江戸で田安宗武(吉宗の三男・歌人)に仕えて国学を講じ、退官後も国学の発展に大きな業績を残した

[著書]『国意考』日本固有の精神を強調し、儒教を批判。日本古来の歌道の政治的価値を説く

「いにしへは、ますらををはたけくをしきを、むねとすれば、うたもしかり」

賀茂真淵『歌意考』

◎『万葉集』の研究→古代の「高く直き心」「ますらおぶり」を発見

・高く直き心…儒仏のように教説めかない、古代日本の簡素・大らかで力強い精神

・ますらおぶり(益荒男振)…高く直き心が歌に表れたもの。男性風でおおらか

⇔たおやめぶり(後述)・からくにぶり(中国の儒仏思想の影響を受けた歌風)

□本居宣長[1730-1801]契沖や真淵の後継者として国学を大成

[著書]『古事記伝』(日本に古来より伝わる道として「惟神の道」をあげる)『玉勝間』(古事や学問・思想などについて自身の見解を述べる随想集)『源氏物語玉の小櫛』(源氏物語の本質を説き、注釈を加えた書。「もののあはれ」を知る心の重要性を説く)『直毘靈』(古道の入門書)

・惟神の道…神代から伝わる神の御心そのままに、人為を加えない日本固有の道→古道として理想化
自然の感情そのままに生きる人間の真心にも通ずる、神の働きによるおのずからなる道(⇔漢心)

・もののあはれ…人心が外界のものごとに触れた時におこる、しみじみとした感情の動き。宣長は、『源氏物語』の研究を通じて、「もののあはれ」を文芸の本質としてとらえ、日本文学を貫く美的理念だとし、これを知る人間を心あるよき人だとして理想化した

・真心…偽りの無い真の心。素直でおおらかな心情。宣長は、真心に従って生きることが人間本来の在り方であると説いた

・漢心…儒仏などの中国の学問によって感化された心。宣長は、形式ばって理屈ばかり説く堅苦しさを嫌い、漢心のために日本人の生き生きとした感情が抑圧され真心を失ったと説いた。そのため、日本古来の「惟神の道」に立ち直るべきだと主張した(⇔大和心)

・たおやめぶり(手弱女振)…『古今集』『源氏物語』に代表される女性的で優しい歌風。宣長は、いままでの国学のメインであった万葉集ではなく、『古今集』『源氏物語』を学ぶべきだと説いた

□平田篤胤[1776-1843]本居宣長の古道を受け継ぎ、古道と神道を結び付けた復古神道を説いた

□塙保己一[1746-1821]盲目の国学者。真淵に師事し、『群書類従』を完成させる。幕府の援助を受けて和学講談所を開設し、古書・古記録を分類収集し、近代史学につながる実証主義的史料研究を行った

○神道…日本固有の民族宗教。祭祀中心の多神教であり、古神道を基礎に、儒仏思想の影響を受けつつ成立

・伊勢神道(度会神道)…伊勢神宮の神職度会家行が鎌倉末期に創始。反本地垂迹説を支持。神主仏徒

・吉田神道…吉田神社の神職吉田兼俱が室町中期に創始。日本固有の惟神の道を主張する唯一神道

・垂加神道…江戸中期の儒学者山崎闇斎が創始した、儒学と神道を合一した儒家神道。天皇崇拜に基づく大義名分と封建道徳を説き、国粹的性格が幕末期の尊王攘夷運動に影響を与える

・復古神道…儒仏思想を混じらない日本固有の純粹な古代の神の道を説く。平田篤胤が体系化した。神々の子孫である天皇の絶対性と、その天皇の率いる日本の優越性を主張し、幕末期の運動に影響を与える

センター問題に挑戦! No.10 (2003年追試) [標準]

本居宣長の主張として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本人は、古代の純粹な神道信仰に復帰し、天皇への服従に基づく民族意識に目覚めなければならない。
- ② 日本人は、素朴な高く直き心をもって暮らしていた古代の自然の道を回復しなければならない。
- ③ 日本人は、無名の人々の文字によらない暮らしや考え方の中に、日本文化を見出さなければならない。
- ④ 日本人は、仏教や儒学が入ってくる以前の教え無き時代のあるがままの世界を知らなければならない。

[No.9の答③ 解説は略]